

(3) バスの利用状況

お散歩バスの利用状況をみると、オレンジコースは、平成 23 年度から平成 25 年度にかけて減少したが、以降は概ね微増で推移し、グリーンコースもピーク時に比べて減少しているが、近年は概ね横ばいで推移している。平成 24 年度から運行が開始された日曜コースは、利用者数が増加傾向にある。

お散歩バス全体の 1 便当たりの利用者数は 10~11 人/便で推移している。

近鉄蟹江駅に乗り入れている飛島公共交通バスの利用者は増加している。

また、企業等の送迎バスについて、町内 3 駅の中で乗降客数の最も多く、交通混雑が大きいと思われる近鉄蟹江駅で現地確認を行ったところ、弥富市の企業を中心として、2 時間の内に 4 台程度の企業バスが見受けられた。

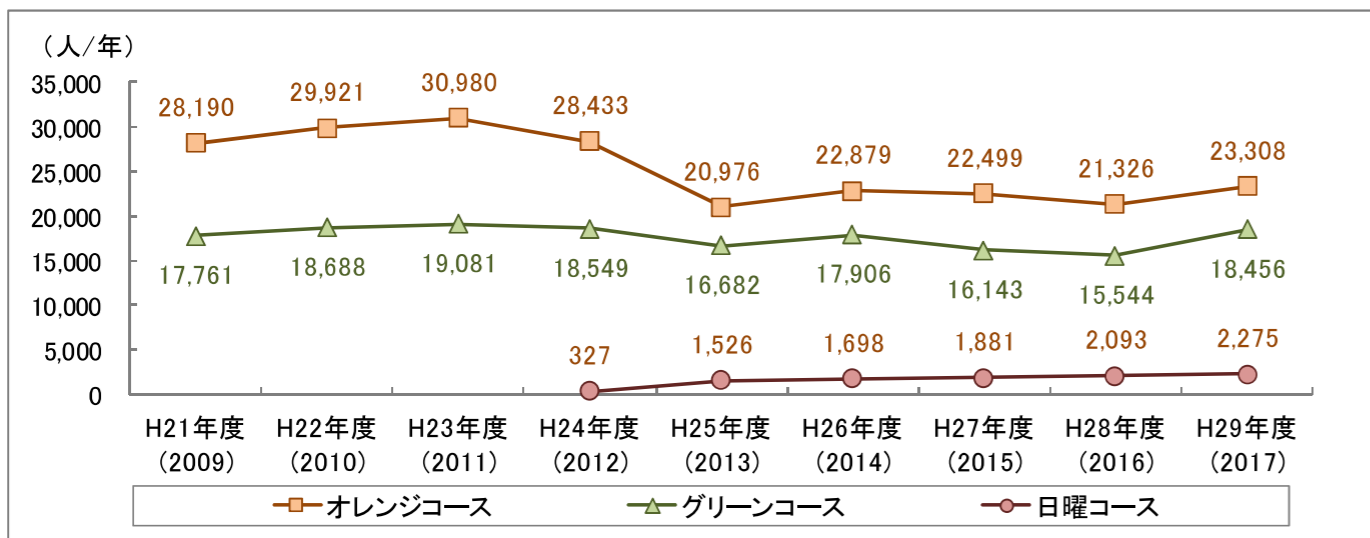


図 お散歩バスの利用状況の推移

資料：蟹江町

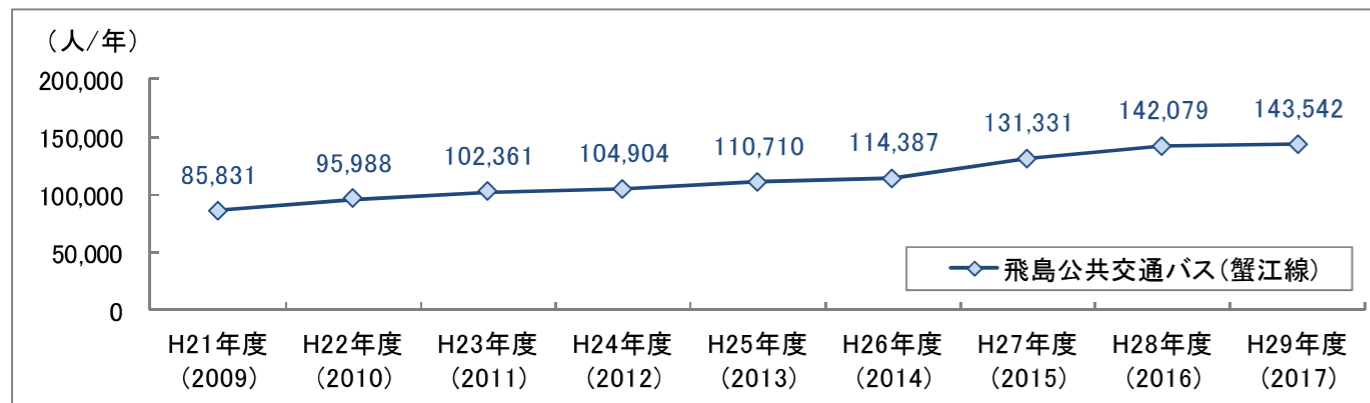


図 飛島公共交通バスの利用状況の推移

資料：飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会資料

(4) 公共交通の事業費

お散歩バスの年間事業費は約 900 万円で、全額を町が負担している。また、飛島公共交通バスの事業費は年間約 6,000 万円で、町は負担金として、年間 100 万円を支払っている。飛島公共交通バスの事業費は、減少傾向にある。

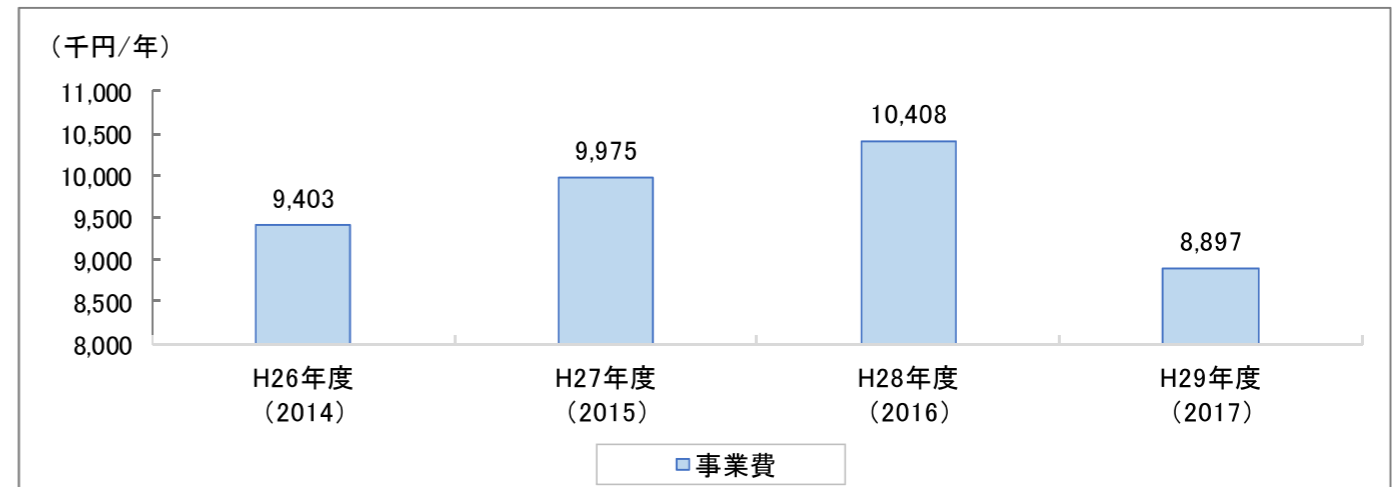


図 お散歩バスの事業費

資料：蟹江町

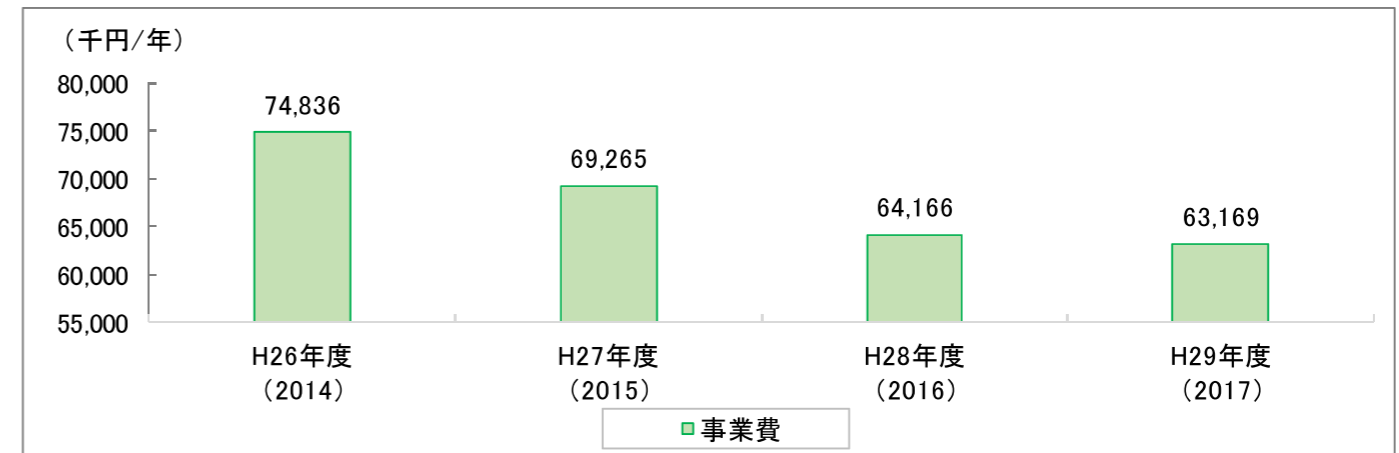


図 飛島公共交通バスの事業費

資料：飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会資料